参考

令和７年度における主な施策

（令和７年３月定例会）

名古屋港管理組合

目　　次

国際競争力強化事業 ---------- 1

安全安心な港づくり事業 ---------- 2

親しまれる港づくり事業 ---------- 3

※事業費に係る＜　＞は直轄事業の国負担分を含み、(　)は前年度予算を示す。

事　　項	国際競争力強化事業
予　定　額	＜2,802,780 千円＞　＜2,291,424 千円＞ 令和７年度予算　1,764,780 千円　(1,073,424 千円)
事業の概要	主な事業 ＜2,544,300 千円＞　＜2,046,600 千円＞ ○　岸壁・航路整備　1,506,300 千円　(828,600 千円) (飛島ふ頭岸壁改良、金城ふ頭岸壁改良等) コンテナターミナルの機能強化として、特に東南アジア航路の船舶の大型化や物流の更なる効率化、災害時の貨物輸送に対応するなど飛島ふ頭の岸壁・航路・航路泊地整備を行うほか、完成自動車取扱機能の強化として、金城ふ頭の岸壁整備を行う。 ○　基本計画調査　151,400 千円（35,400 千円） (名古屋港長期構想検討調査等) 令和７年度内の新たな長期構想の策定を目指して、「名古屋港長期構想検討委員会」を設置し、関係者の意見を聞きながら、名古屋港の目指す将来像や方向性などについて検討を進めていく。 ○　脱炭素化の推進　107,080 千円（145,424 千円） (陸上電力供給設備検討調査等) コンテナ船について、船舶側及び陸上側の関係者と設備設置状況、動向状況調査及び維持管理費を含めた概算事業費を算出した上での供給体制の検討及び導入可能性の調査を行う。

※事業費に係る＜　＞は直轄事業の国負担分を含み、(　)は前年度予算を示す。

事　　項	安全安心な港づくり事業
予　定　額	＜17,401,692 千円＞　＜19,062,294 千円＞ 令和７年度予算　12,423,642 千円　(11,969,194 千円)
事業の概要	主な事業 ＜9,127,600 千円＞　＜12,046,800 千円＞ ○　泊地維持　4,204,550 千円　(5,423,700 千円) (港内泊地) 船舶航行の安全確保のため、庄内川泊地のしゅんせつ等を行う。 ＜2,928,678 千円＞　＜2,905,900 千円＞ ○　岸壁・護岸改良等　2,873,678 千円　(2,435,900 千円) (弥富ふ頭岸壁改良、昭和ふ頭岸壁改良等) 予防保全計画に基づき、老朽化対策のため、弥富ふ頭岸壁や昭和ふ頭岸壁などの施設の改良及び補修を行う。 ○　港湾防災対策　2,789,397 千円　(1,730,455 千円) (港内防潮壁改良、中川口ポンプ所１号機分解整備等) 海岸保全施設の地震・津波対策としての港内防潮壁改良、中川口ポンプ所１号機分解整備など、名古屋港における防災対策を行う。 ○　臨港交通施設補修等安全対策　1,943,197 千円　(1,776,483 千円) (潮凪橋耐荷補強、金城橋補修等) 臨港交通施設等の安全対策のため、潮凪橋耐荷補強や金城橋補修、道路の補修を行う。 ○　港湾施設保安対策　612,820 千円　(602,656 千円) (保安対策施設維持等) 「国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律」に基づき、国際港湾施設の保安対策を行う。

※事業費に係る( )は前年度予算を示す。

事　　項	親しまれる港づくり事業
予　定　額	令和７年度予算　3,140,683 千円（3,833,689 千円）
事業の概要	主な事業 ○　港内環境対策等　1,886,349 千円（1,632,368 千円） （中川運河護岸改良・プロムナード整備、大江川地区汚染土壌対策等） 中川運河の老朽化した護岸の改良やプロムナードの整備のほか、汚染土壌対策として、大江川の埋立てを行う。 ○　港湾厚生施設等　562,499 千円（625,547 千円） （ガーデンふ頭西駐車場整備等） ガーデンふ頭西駐車場整備や港湾厚生施設の補修等を行う。 ○　水族館　262,998 千円（213,672 千円） （施設補修等） 水族館施設の補修等を行う。 ○　クルーズ船対応　219,920 千円（1,151,249 千円） （会場設営等） クルーズ船の受入対応として、会場設営等を行う。 ○　再開発整備等　208,917 千円（210,853 千円） （ガーデンふ頭バンケット取壊し等） 再開発事業としての利用を見据え、ガーデンふ頭バンケットの取壊しなどを行う。 〈参考〉前年度より大きく減少する事業 ○　クルーズ船対応 ガーデンふ頭３号岸壁改良　－千円（945,000 千円）